

4月9日

本日は、通学班会議の後、初めての一斉下校を行います。

昨日入学したばかりの1年生も一緒に、安全に通学するための意思統一を図る機会です。

通学班会議で班長を中心に安全な登校についての約束事を確認する前に、子供たちの安全に関する気持ちを高めるために、話す時間を設けていただきました。

私が話したのは次の通りです。

\*\*\*\*\*

西小学校の皆さん、こんにちは。

今日はこの後、登校について話し合ったり、登校班の皆さんで実際に一斉下校をしたりしますね。

なぜ、そのような時間をわざわざ設けたのか、そのことを皆さんにはよく考えてもらいたいと校長先生は思っています。

細やかなことは、担任の先生からすでに聞いていたり、この後中野先生からお話があたりすると思います。

なので、私からはただ一つ、「命を守るため」ということを強くお伝えします。「命を守るため」です。

私たちには、一つずつ命があります。

けれど、一つしかありません。

なくしたらもう取り戻すことができない大切な、大切なもの、それが命です。

ですから、学校に通う時に、「自分の命は自分で守る」という大事なことを皆さん自身がしっかりと分かって、そのとおりに行動してほしいと思っています。

皆さんの住むこの辺りは、道が狭く、自転車や車の通りが多い地域です。

自転車も車も速く動きますし、特に車は重い大きな鉄の塊ですから、ぶつかったら、ひとたまりもありません。

ですから、ぶつからないようにするために、道を広がって歩かない、ふざけない、周りをよく見る、飛び出さないなどのことが大事です。

いいですか。道を広がって歩かない、ふざけない、周りをよく見る、飛び出さないですよ。

そして、通学班や下校班で学校に来たり、学校から帰ったりするのは何のためだと思えますか。実は、自分の命だけでなく、「友達の命を守る」ためなのです。

気を付け合って、「みんなでみんなの命を守る」。これが大事です。

道を広がって歩いていたたり、ふざけていたり、周りをよく見ていなかったり、飛び出そうとしていたりしたら、「だめだよ。危ないよ。」って注意してあげてください。その言葉が、お友達の大切な、大切な命を守ることにつながりますからね。

とても大事なことを話しました。

「自分の命は自分で守る」そして、「みんなでみんなの命を守る」。

これを一人一人が心がけて、行動して、今年一年も安全な登下校をしてください。

これで、校長先生のお話はおしまいです。